

令和5年度就学援助申請書

【記入例】

(宛先) 秋田市教育委員会教育長
下記により就学援助を希望します。

令和5年1月〇〇日申請	第 一	①・中学校5年 (令和5年度の学年)
保護者 氏名 秋田太郎	児童生徒 氏名 秋田市男	
住所 秋田市山王一丁目1-1		
電話番号 888-5806	就学援助 受給年度	30年度 元年度 2年度 3年度 4年度

新規・継続・再申請

現在受給していない方は「新規」、現在受給している方は「継続」、審査後、申請時と状況が変わった方は「再申請」に〇をしてください。

令和5年度の学年を記入してください。

1 申請理由

いずれかの番号に〇をしてください。

- (1) 市民税の減免を受けている
- (2) 固定資産税の減免を受けている
- (3) 国民健康保険税の減免を受けている
- (4) 同居の親族全員が非課税である
- (5) 上記(1)～(4)以外の理由で経済的に困っている

※具体的に記入してください

保護者の勤務する会社
が経営不振のため給料
が減額され、今後も収
入の増加が見込めない。

単身赴任等で別居している場合は「別」と記入してください。

該当する場合はチェックマスに□をしてください

2 住宅の状況

- ① 持家(持主父)
円/月
- ② 賃貸住宅(家賃)
円/月

3 家庭の状況

申請にあたって、教育委員会による、保護者および保護者の属する世帯の市民税課税台帳、住民基本台帳、児童扶養手当の手当額に関する調査に同意します。

同居別居 続柄	氏名	生年月日 申請日現在の年齢	勤務先 学校等 (申請日現在)	下記に該当する収入がある場合は受給者の欄に金額を記入し、※については証明書類を添付してください。				
				遺族年金※	障害年金※	雇用保険※	養育費仕送り	その他
児童生徒	秋田市男	H 24年5月10日 (10歳)	第一小4年	円/年	円/年	円/日	円/月	
同 保護者	秋田太郎	S 51年6月1日 (46歳)	(株)〇〇〇					
同 母	秋田花子	S 57年7月15日 (40歳)	〇〇スーパー					
同 姉	秋田夏子	H 20年9月1日 (14歳)	第二中2年					
同 祖母	秋田ハル	S 28年8月20日 (69歳)	無職	100,000円				
		年 月 日 (歳)						

お子さんからみた続柄を記入してください。

無職の場合も必ず「無職」と記入してください。

該当する収入がある場合は金額を記入してください。

金融機関・支店名
秋田銀行
秋田市役所支店

口座名義人
(カナで記入)
アキタ タロウ

支店番号・口座番号
1 1 2 普通 (右詰め) 1 2 3 4 5 6 7

6 上記3の中で、以下に該当する方がいる場合は記入してください。
障害者手帳 (手帳～ 級・判定)

認定となった場合に使用する振込口座をご記入ください。

障害児福祉手当 (氏名)

特別障害者手当 (氏名)

※ 就学援助が認定された場合、上記金融機関口座に援助費を振り込みます。不認定となった場合には、使用いたしません。児童生徒名義の口座には振り込みできませんので、保護者名義の振込口座の記入をお願いします。

5 児童扶養手当の受給状況 ○をしてください (受給あり ・ 受給なし ・ 申請中)